

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

(単位:千円)

都道府県名						千葉県				電話番号				0470-33-1001				通常分 既配分額(国のR2予算)				297,411				交付限度額① (令和2年度本省繰越分)(国のR2予算)				297,333																	
地方公共団体名						南房総市				メールアドレス				kikakuzaisei@city.minamiboso.lg.jp				通常分 今回配分予定額 (国のR2予算)				-				交付限度額② (令和3年1～3月補助裏分)(国のR2予算)				78																	
都道府県・市町村コード(5桁)						12234				交付金関連 事業費				国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))				504,918				通常分 今回配分予定額 (国のR3予算)				97,498				交付限度額③ (令和3年4月以降補助裏分)(国のR3予算)				7,294													
担当部局課名						総務部企画財政課								国庫補助事業費				5,000				事業者支援分 既配分額(国のR2予算)				48,425				事業者支援分交付限度額 (令和3年4月30日通知)(国のR3予算)				-													
担当者氏名						堀江 亮								地方単独事業費のうち通常事業分				296,318				事業者支援分 既配分額(国のR3予算)								事業者支援分交付限度額(市町村) (令和3年8月20日通知)(国のR2予算)				48,425													
						地方単独事業費のうち事業者支援分								203,600				事業者支援分 今回配分予定額 (国のR2予算)				-				事業者支援分交付限度額(都道府県) (令和3年8月20日通知)(国のR3予算)																					
						国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))								153,754				事業者支援分 今回配分予定額 (国のR3予算)				-				地方単独事業分交付限度額④ (令和3年12月27日通知)(国のR3予算)				313,945																	
						国庫補助事業費				2,134				配分予定額計 (国のR2予算)				345,836				通常分交付限度額 (国のR2予算)				297,411				事業者支援分交付限度額 (国のR2予算)				48,425													
						地方単独事業費のうち通常事業分				151,620				配分予定額計 (国のR3予算)				97,498				通常分交付限度額 (国のR3予算)				321,239				事業者支援分交付限度額 (国のR3予算)				-													
						地方単独事業費のうち事業者支援分				-				配分予定額計				443,334				本省繰越希望額 (R3補正による地方単独事業分交付限度額④に係る希望額)								223,741																	
																		移替先						総務省						交付限度額計						667,075											
No.	第5 回 追加 事業	補助・単 独	事業 の 区 分	事例集 事例 番号	交付対象事業 の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)										①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象事業費	C 国庫補助 額	D 交付金関 連事業費	D'		D''		E 起債予 定額	F その他	補助対象外経費	成果目標 (可能な限り 定量的指標を設定)	地域住民への 周知方法 (HP、広報紙 など)	参考資料	備考① (地方単独事業に 関連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 4年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分
																											国のR2予算分 (交付限度額 ①、②、事業者 支援分(市町 村))		国のR3予算分 (交付限度額 ③、④、事業者 支援分(都道府 県))																		
合計																		667,238	15,700	7,133	658,672	504,918	153,754	-	1,433	-																					
1		単	通常事業	-	介護施設等 新規入所者 検査費用助成		①新規に高齢者施設等へ入所する市民へPCR検査に要した費用を助成し、市民の安全と福祉サービスの継続と安全確保を図る ②補助金 ③20,000円×28人×6箇月＝3,360,000円(新規入所者) 27,000円×2人×6箇月＝324,000円(生活保護受給者) ④市内等の高齢者施設・障害者施設へ新規入所者を対象に給付	-	-	-	-	○	-		①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	3,684		3,684		3,684		-	-		検査にかかる費用のうち1/2以上の負担軽減	HP、地域新聞					R3当初(地)													
2		単	通常事業	-	介護施設等 従事者検査 費用助成		①高齢者施設、障害者施設や通所・訪問事業所の従事者が受検する唾液によるPCR検査等に要した費用を助成し、介護サービス等の安定的な継続を確保する。 ②補助金 ③高齢者施設関係:1,271人×2,500円×2回×6箇月＝38,130,000円 障害者施設関係:175人×2,500円×2回×6箇月＝5,250,000円 ④市内の高齢者施設・障害者施設(通所・訪問事業所等を含む)の従事者を対象に各施設(事業者)において給付	-	-	-	-	-	-		①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	43,380		43,380		43,380		-	-		施設従事者を定期的に検査することにより、施設職員の感染率を10%以内に留める。	HP、地域新聞					R3補正(地)													
3		単	通常事業	-	要支援者等 サービス提供 慰労金助成		①新型コロナウイルスへの感染の疑いがある要支援者に、必要な訪問介護サービス等を提供した事業所に慰労金を支給し、引き続き介護サービスの継続提供を図る。 ②補助金 ③200,000円×10事業所＝2,000,000円 ④市内の介護・障害事業所	-	○	-	-	-	-		①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R3.4	R3.6	2,000		2,000		2,000		-	-		感染が疑われるサービス利用者が、サービスを受けられるようにするため、非サービス利用者0人を目標とする	HP、地域新聞					R3当初(地)													
4		単	通常事業	-	観光復興対策業務		①新型コロナウィルスの影響により減少している観光客の増加を目的とする。教育旅行の割引サービス、バスツアーのバス代補助、プロモーション、マイクロツーリズム事業、観光客動向調査、観光戦略立案などの事業を行い、アフターコロナを見据えた事業を行うことで観光客の増加を図る。 ②割引補助金、バス代補助金、動画作成費用、掲載広告料、ツアー造成費用、委託料 ③教育旅行の割引サービス 1,000円×1万人＝10,000,000円 バスツアーのバス代補助 5万円×300台＝15,000,000円 プロモーション費用 5,000,000円 マイクロツーリズム事業 ツアー造成5本×40万円＝2,000,000円 観光客動向調査 委託費2,000,000円 観光戦略立案 委託費等6,000,000円	-	-	-	-	-	-		①-III-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	40,000		40,000		40,000		-	-		観光客数(市内44施設の合計数) 500万人	HP					R3当初(地)													
5		単	事業者支援(①事業者支援)	-	新型コロナウィルス対応 中小企業等 支援事業		①新型コロナウィルスの再拡大による緊急事態宣言の発出に伴う事業活動の制限や人流の抑制により、生産や取引、サービスの提供等が縮小される中、市内事業者の徹底した感染防止対策と事業活動をきめ細かく支援することで、地域商工業の活力の維持及び向上を図り地域経済の活性化に繋げるため、市内中小企業者向けに給付金を交付する。 ②イ 給付金 ロ 申請受付時事務委託費 ③イ 給付金(中小企業等向け) 200,000千円 審査事務手数料(広報・相談対応含む) @1,800円×2,000件 3,600千円 ④イ 市内中小企業等 ロ 市内に在る商工業	-	○	-	-	-	-		①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.6	R4.3	203,600		203,600		203,600		-	-		支援金の給付により、市内100以上の商工業者の経営活力の創出を支援	HP、広報紙	【市独自】南房総市地域商工業等活性化支援給付金 https://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000014648.html				R3補正(地)													

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B							G 補助対象外経費	成果目標 （可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法 （HP、広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分		
																			補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		D''									E 起債予定額	F その他
																						国のR2予算分 （交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））	国のR3予算分 （交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））											
6		単	通常事業	-	道の駅利用料金減免要請協力金		①新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、新型コロナウイルスの拡大防止を図るための取り組み（営業時間の短縮や密を避けるためのソーシャルディスタンスの確保など）を行った道の駅のテナント等に対する利用料金等の減免を指定管理者に要請し、応じた場合に指定管理者の事業継続を支援するため、協力を交付する。 ②指定管理者がテナント等に行った利用料金等の減免に対する協力金 ③指定管理者が管理運営する道の駅各施設の協力金の内訳 富楽里とみやま 5,079千円 三芳村部の里 1,701千円 ちくら湖風王国 4,104千円 ロスマリー公園 3,839千円 とみら枇杷倶楽部 1,671千円 和田浦・WAO！ 2,037千円 ④市内道の駅指定管理者（株式会社南房総） 市内道の駅 6施設 売上が対前々年比70%を下回る道の駅を対象として、利用料金等を減免した指定管理者に対して、市から協力金を支払う。	○	○	-	○	-	-	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.6	R3.9	18,431				18,431			-	-		道の駅の事業継続を支え、経済的負担の軽減を図る	HP			R3補正（地）		
7		単	通常事業	-	新型コロナウイルスワクチン接種支援タクシー利用助成事業		①移動困難者のワクチン接種を支援するため、接種場所への移動手段としてタクシー利用料の助成券を発行し接種率向上を図る。 ②扶助費 ③往復8千円分のタクシー助成券を2接種分×490人＝7,840千円 ④高齢者外出支援バス・タクシー利用助成者 福祉タクシー利用助成者 福祉免許証返納者（非保有者含む） ⑤令和3年9月に福祉避難所の確保・運営ガイドラインが改正された。主な改正内容として、指定福祉避難所の指定及びその受入れ対象者の公示、指定福祉避難所への直接の避難の促進、避難所の感染症等衛生環境対策である。国の改正に伴い、災害時の福祉避難所直接避難等を促進及び避難所の感染症等対策のため、ベッド、パーティション等必要な物資の備蓄を図る。 ⑥備品購入費 ⑦〇紙管布パーティション 1セット（4ブース）77,000円×56セット（224人分）＝4,312,000円 〇災害時簡易トイレラップボン・エール2防災セット1台172,700円×40台＝6,908,000円 ・ラップボンフィルム 1カセット（約60回分）1人6回使用/日（見込）×6日間×224人分/60回分＝135カセット必要（6日間） 2,200円×135カセット＝297,000円 ※本体附属フィルムカセット約1日分あり ・凝固剤カタメール（1袋約60回分）1人6回使用/日（見込）×6日間×224人分/60回＝135袋必要（6日間） 1,100円×135袋＝148,500円 ※本体附属凝固剤約1日分あり ・モバイルバッテリー1台22,000円×40台＝880,000円 ・ラップボン用パーソナルテント1張42,350円×40張＝1,694,000円 〇多目的ベッド22,700円×112台＝2,542,400円	-	-	-	-	-	①-Ⅰ-4. 治療薬・ワクチンの開発加速	⑩医療	R3.6	R4.3	7,840				7,840			-	-		接種支援タクシーを利用することにより、高齢者のワクチン接種率が全体で70%以上を目標とする。	HP、広報紙				R3補正（地）		
8		単	通常事業	-	福祉避難所における新型コロナウイルス対策備蓄事業		①避難所における発熱や体調不良で隔離した避難者のトイレ対策や要配慮者対策として、衛生面に優れたラップボントイレを導入する。また、要配慮者の受け入れに対し、消毒が安易な発砲スチロール製の簡易ベッドを配備して感染症に対応する。 ②備品購入費 ③〇紙管布パーティション 1セット（4ブース）77,000円×56セット（224人分）＝4,312,000円 〇災害時簡易トイレラップボン・エール2防災セット1台172,700円×40台＝6,908,000円 ・ラップボンフィルム 1カセット（約60回分）1人6回使用/日（見込）×6日間×224人分/60回分＝135カセット必要（6日間） 2,200円×135カセット＝297,000円 ※本体附属フィルムカセット約1日分あり ・凝固剤カタメール（1袋約60回分）1人6回使用/日（見込）×6日間×224人分/60回＝135袋必要（6日間） 1,100円×135袋＝148,500円 ※本体附属凝固剤約1日分あり ・モバイルバッテリー1台22,000円×40台＝880,000円 ・ラップボン用パーソナルテント1張42,350円×40張＝1,694,000円 〇多目的ベッド22,700円×112台＝2,542,400円	-	-	-	-	-	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.9	R4.3	17,911				17,911			-	-		パーティション216人分、ラップボントイレ等36台分、パーソナルテント36張、多目的ベッド108台備蓄	HP				R3補正（地）		
9		単	通常事業	-	避難所における新型コロナウイルス感染症対策事業		①避難所においての発熱や体調不良で隔離した避難者のトイレ対策や要配慮者対策として、衛生面に優れたラップボントイレを導入する。また、要配慮者の受け入れに対し、消毒が安易な発砲スチロール製の簡易ベッドを配備して感染症に対応する。 ②備品購入費 ③自動ラップ式トイレ48台×@174,900円＝8,395,200円 ラク・アーム48台×@41,250円＝1,980,000円 パーソナルテント48張×@23,100円＝1,108,800円 自動ラップ式トイレ消耗品96個×@6,490円＝623,040円 避難所用簡易ベッド（発砲ポリプロピレン製）68台×@20,900円＝1,421,200円 合計 13,528,240円 ④発熱者、体調不良者、要配慮者 ①新型コロナウイルスの影響により、市中の失業率が高まる一方で、飲食業の時短営業等を起因とした出荷先の減少等により高齢の一次産業従事者の引退も加速している。 献上枇杷や都内市場で高値がつく豊富なブランド食材を有する本市にとって、その価値を損なわないために、新たな担い手確保は喫緊の課題である。そこで、若者や就職氷河期世代に、安定収入や勤務時間の効率化の目的を示すことを目的に、第3セクターが安定的に生産物を購入し、最新機器によって集中的・衛生的に6次化し、その商品を消費者が安心して購入できるよう対策・販売する役割を受け持つよう事業費を補助する。 ②事業費補助金（予算額 8,773千円） ③6次化商品流通促進に要する経費（備品購入費・臨時社員人件費） 6,141千円、地域産品販売促進に要する経費（広告宣伝費） 2,633千円 ④第3セクター（株式会社南房総） 株式会社南房総は、これまで枇杷等の生鮮食品等の加工、販売実績を持ち、拡大のための経営資源（加工・販売・研修（農業者研修機関）施設、人材、ECサイト等）を有し、組織体制等が整っており、事業の拡大に力を入れている。 ①新型コロナウイルスの影響により修学旅行等が中止となった場合のキャンセル料を市が負担する。 ②補償費 ③修学旅行等キャンセル料677,172円 ④市内中学3年生251名	-	-	-	-	-	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.10	R4.3	13,529				13,529			-	-		感染対策を施した広域避難所を市内33か所に設置する	HP				R3補正（地）		
10		単	通常事業	58	第3セクターを基軸とした「地域利益の源」創出事業		①新型コロナウイルスの影響により、市中の失業率が高まる一方で、飲食業の時短営業等を起因とした出荷先の減少等により高齢の一次産業従事者の引退も加速している。 献上枇杷や都内市場で高値がつく豊富なブランド食材を有する本市にとって、その価値を損なわないために、新たな担い手確保は喫緊の課題である。そこで、若者や就職氷河期世代に、安定収入や勤務時間の効率化の目的を示すことを目的に、第3セクターが安定的に生産物を購入し、最新機器によって集中的・衛生的に6次化し、その商品を消費者が安心して購入できるよう対策・販売する役割を受け持つよう事業費を補助する。 ②事業費補助金（予算額 8,773千円） ③6次化商品流通促進に要する経費（備品購入費・臨時社員人件費） 6,141千円、地域産品販売促進に要する経費（広告宣伝費） 2,633千円 ④第3セクター（株式会社南房総） 株式会社南房総は、これまで枇杷等の生鮮食品等の加工、販売実績を持ち、拡大のための経営資源（加工・販売・研修（農業者研修機関）施設、人材、ECサイト等）を有し、組織体制等が整っており、事業の拡大に力を入れている。 ①新型コロナウイルスの影響により修学旅行等が中止となった場合のキャンセル料を市が負担する。 ②補償費 ③修学旅行等キャンセル料677,172円 ④市内中学3年生251名	-	-	-	○	-	-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑤強い農林水産	R3.10	R4.3	8,773				8,773			-	-		R4.3末までのECサイトセッション数37,500目標	HP、プレスリリース、地域新聞、SNS				R3補正（地）	
11		単	通常事業	102	修学旅行等キャンセル料		①新型コロナウイルスの影響により修学旅行等が中止となった場合のキャンセル料を市が負担する。 ②補償費 ③修学旅行等キャンセル料677,172円 ④市内中学3年生251名	-	-	-	-	-	-	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R3.8	R3.11	678				678			678		-	-		修学旅行参加者全員	HP			R3補正（地）
12		補		-	学校保健特別対策事業費補助金	文科	①新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品の購入、小・中学校の水道の蛇口をレバー式にする。また、各教室等にCO2モニターを設置する。 ②消耗品費、備品購入費 ③消耗品費 3,900,000円（12校分） レバー式蛇口 3,587,746円（657箇所） CO2モニター 2,983,860円（137個） ④小学校6校、中学校6校	-	-	-	-	-	-	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	10,000	10,000	5,000	5,000			5,000		-	-	-	クラスター発生0件	HP			R2補正（国）	

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	総事業費	A							成果目標 （可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法 （HP、広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分				
																			補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額	F その他							G 補助対象外経費			
																						D'のR2予算分 （交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））	D'のR3予算分 （交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））												
13		単	通常事業	-	子ども園・幼稚園レバー式蛇口等設置事業		①新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品の購入、子ども園、幼稚園の水道の蛇口をレバー式にする。また、各教室等にCO2モニターを設置する。 ②消耗品費、備品購入費 ③消耗品費 1,860,000円（6箇分） レバー式蛇口 207,254円（57箇所） CO2モニター 1,219,680円（56個） ④子ども園5園、幼稚園1園	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	3,287				3,287			-	-		クラスター発生0件	HP				R3補正（地）		
14		単	通常事業	-	和田コミュニティセンター管理運営事業		①新型コロナウイルス感染症対策として、加湿空気清浄機などを設置し、安心して施設の利用ができるようにする。 ②備品購入費 ③加湿空気清浄機 124,600円×3台×1.1＝411,180円 空気清浄機 143,800円×4台×1.1＝632,720円	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.10	R3.11	1,044				1,044			-	-		当該施設内での新型コロナウイルス感染者数0人	HP				R3補正（地）	
15		単	通常事業	-	元気倶楽部管理運営事業		①新型コロナウイルス感染症対策として、加湿空気清浄機、サーマルカメラを設置し、安心して施設の利用ができるようにする。 ②備品購入費 ③加湿空気清浄機 124,600円×17台×1.1＝2,330,020円 大型床置き扇風機 9,580円×12台×1.1＝126,456円 複数人同時検温型サーマルカメラモニターセット 543,636円×1台×1.1＝598,000円	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.10	R3.12	3,055				3,055			-	-		施設内の利用者からの新型コロナウイルス陽性者0及び施設貸出を中止もしくは時間短縮処置数0	HP、施設内掲示				R3補正（地）	
16		単	通常事業	-	富山ふれあいコミュニティセンター管理運営事業		①新型コロナウイルス感染症対策として、ホールにサーキュレーター、サーマルカメラを設置し、安心して施設の利用ができるようにする。 ②備品購入費 ③サーマルカメラ 78,000円×1台×1.1＝85,800円 サーキュレーター 14,000円×5台×1.1＝77,000円 ④富山ふれあいコミュニティセンター	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.10	R3.12	163				163			-	-		当該施設内での新型コロナウイルス感染者数0人	HP				R3補正（地）	
17		単	通常事業	58	第3セクターを基軸とした「地域利益の源」創出事業（ECサイト強化施策）		①コロナ禍において、ECサイト利用者に1日でも早く商品を届けるべく、各道の駅を商品ストック・配送の拠点とする。 現在、事業の対象者は、ECサイトから注文があった場合、週に1度、市内生産者や各道の駅を自社便で回り、注文品をまとめて集荷、宅配業者による発送をしている。これを新規サイト開設に合わせ、週2回に増やすとともに、自社便ルート上のECサイト定期購入利用者（子育て世帯・2地域居住者ターゲット）に置き配達も行う。置き配達により、非対面・非接触が実現でき、なおかつ受取人不在による再配達増加を起因とするCO2排出量削減にもつながる。 ②事業費補助金 ③ 冷凍庫等設置費 4,876千円・置き配用保冷・保温ボックス 471千円 ④第3セクター（株）ちば南房総は、EC事業拡大のための経営資源（各道の駅施設、人材、ECサイト等）やノウハウ・組織体制策のオペレーションを有しているため運営コストを削減し、安心して施設の利用ができるようにする。	-	-	-	○	-	-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑤強い農林水産	R3.11	R4.3	5,347				5,347			-	-			定期便発送頻度週2回、定期便利用世帯1月当たりのべ30世帯	HP、地域新聞、SNS		No.34と同一事業			R3補正（地）
18		単	通常事業	58	第3セクターを基軸とした「地域利益の源」創出事業（農家の新業態サポート施策）		①EC市場において「おうち時間」を豊かにするために若い女性のドライフラワー及びリモート会議の増加等による「観葉植物」需要が高まっている。一方、花摘み体験・直売を生業にしてきた花農家等は、コロナ禍での新業態変換が課題となっている。 そのサポートをするため、事業実施主体は自社ECサイトを用い、次の施策を農家と共同体として行うことで流通・販売形態の再編を行う。 ○ドライフラワー定期便：地域の農家等から買い取った花卉を最新技術により、従来のドライフラワーにはない発色・香りを残す「低温除湿乾燥庫」により6次化商品に加工、サイト内で新規に展開する。 ○観葉植物のサブビジネス提案：これまで農家が培ってきたサブビジネスの素地を活かすため、ストリーア等熱帯植物に精通した事業実施主体が、参加農家等を募り、まずは共同体として先駆的に実証販売する。これにより停滞していた花卉等の流通促進と、農家の作業効率と所得の向上を目指す。 ②、③事業費補助金（予算額4,892千円（農産物低温除湿乾燥庫購入設置費・資材等購入費・専門家委託費等）） ④第3セクター（株）ちば南房総は、EC事業拡大のための経営資源（各道の駅施設、人材、ECサイト等）やノウハウ・組織体制策のオペレーションを有しているため運営コストを削減し、安心して施設の利用ができるようにする。	-	-	-	○	-	-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑤強い農林水産	R3.11	R4.3	4,892				4,892			-	-			ドライフラワー・観葉植物 賛同農家件数13件	HP、地域新聞、SNS					R3補正（地）
19 20 21																																			
22		単	通常事業	-	生ごみ処理機普及促進事業		①外出自粛など自宅滞在時間の増加により増えている家庭の生ごみについて生ごみ処理機の購入費の補助を行うことで、排出量を削減し、排出回数の減少により新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減させる。 ②生ごみ処理機購入費補助及び貸出機購入 ③生ごみ処理機 @50,000×100基＝5,000千円 生ごみ処理容器 @5,000×100基＝500千円 ④一般市民	-	-	-	-	-	-	-	②-II-2. グリーン社会の実現	⑥脱炭素社会への移行	R3.12	R4.3	5,500				5,500			-	-		事業対象世帯における排出回数を3割削減する。	HP、広報紙、地域新聞					R3補正（地）
23		単	通常事業	-	マイナンバーカード普及促進事業		①市内2か所で活用しているマイナアシストを市内7か所に拡充することによりマイナンバーカードの普及を促進することで、証明書等のコンビニ交付等により、市民の来庁機会を抑制し、感染拡大の防止を図る。 ②備品購入費 ③マイナ・アシスト（マイナンバーカード申請用タブレット端末等） 750,000円×5基＝3,750,000円 ④富山地域センター、三芳地域センター、白浜地域センター、丸山地域センター、和田地域センター	-	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.12	R4.3	3,750				3,750			-	-		本庁舎、行政センター以外の地域センターへの分散客数	HP、広報紙、地域新聞					R3補正（地）
24		単	通常事業	-	南房総市大学生等生活支援給付金支給事業		①新型コロナウイルス感染症の影響を受け困窮する学生に対し、就学の継続を目的として給付金を支給する。 ②給付金 ③1世帯大学生・専門学校生等1人につき100,000円（1年生は50,000円） ④大学生・専門学校生等をもつ市内世帯	-	-	-	-	○	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R3.12	R4.3	72,000				72,000			-	-		支援世帯数400世帯	HP、広報紙、防災行政無線					R3補正（地）

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	総事業費	A								成果目標 （可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法 （HP、広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分		
																			補助対象事業費	国庫補助額	交付金関連事業費	D'		E	F	補助対象外経費								
																						国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））	国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））											
25		単	通常事業	24	高速バス観光利用促進事業		①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、外出自粛等により観光利用者の減少が続いているため、高速バスのラッピングにより地元PRを実施し、観光利用の回復を図る。 ②ラッピング施工費、宣伝費 ③高速バスのラッピング3両 ラッピング施工費140万×3両×1.1＝4,620,000円 宣伝費 7万×3ヶ月×3両×1.1＝693,000円 ④東京駅及び市内を発着して高速バスを運行している事業者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	㉑いずれも該当しない	R3.11	R4.3	5,313				5,313		－	－		移住交流推進事業からの移住世帯数10世帯	HP、広報紙、地域新聞			R3補正（地）			
26		○	通常事業	106	ひとり親家庭等生活支援給付金給付事業		①新型コロナウイルス感染症の影響により、ひとり親世帯に大きな困難が心身に発生しており、これを見舞う観点から、生活支援給付金を給付する。 ②心身又は資産に損害を見舞う観点を給付金 ③ひとり親家庭の子どもの数 286人 子どもの食費（月）25,000円のうち1/3を6箇月分支給する。 286人×25,000円/3×6箇月分＝14,300,000円 ※子供の食費は、総務省統計局家計調査報告から推計 ※支援期間の6箇月は、まん延防止等重点措（4/20～8/1）、置業緊急事態措置（8/2～9/30）及び対策特別措置法に基づく協力要請（10/1～10/24）の期間 ④ひとり親家庭 令和3年11月支払い分の児童扶養手当の支給を受ける者	－	－	－	－	○	－	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R3.11	R4.3	14,341			14,341		14,341		－	－		190件×50,000円を支給する。	HP、地域新聞、個別通知			R3補正（地）		
27		○	通常事業	－	主食用米生産緊急支援対策給付金		①新型コロナウイルス感染症の影響による過剰在庫及び外出自粛等の影響で主食用米の価格が下落したことにより影響を受けた主食用米生産農家を迅速に支援する。 ②給付金 ③令和3年産水稲共済への加入面積に応じて交付 50a以上～1ha未満 120件×30,000円＝3,600,000円 1ha以上～3ha未満 55件×60,000円＝3,300,000円 3ha以上 15件×100,000円＝1,500,000円 ④市内に住所を有し令和3年産水稲共済に加入し、主食用米を50a以上の作付及び出荷をしている農業者	－	○	－	－	－	－	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	㉑強い農林水産	R3.12	R4.3	8,400			8,400		8,400		－	－		50a以上の令和3年産水稲共済加入件数364件を、令和4年産についても維持する。	HP、広報紙、地域新聞、農業者へ回覧	No.35と同一事業		R3補正（地）		
28		○	通常事業	－	新型コロナウイルス対応中小企業等支援事業		①地域事業者の円滑な経営軌道の回復及びの感染防止対策の徹底をきめ細かく支援することで、地域商工業の経営活力を創出するため支援金を交付する。 ②イ 給付金 ロ 申請受付時事務委託費 ③イ 給付金（中小企業等向け） 123,200千円 ロ 審査事務手数料（広報・相談対応含む） ①1,800円×1,810件 3,258千円 ④イ 市内中小企業等 ロ 市内に存する商工会 ※令和4年3月までに支援金を支給した分を対象とする。	－	○	－	－	－	－	③-Ⅰ-4. 事業者への支援	㉑いずれも該当しない	R4.2	R4.3	13,000			13,000		13,000		－	－		支援金の給付により、市内100以上の商工業者の経営活力の創出を支援	HP、広報紙	【市独自】南房総市地域商工業等経営活力創出支援金 https://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000015910.html	No.29と同一事業		R3補正（地）	
29		○	通常事業	－	新型コロナウイルス対応中小企業等支援事業		①地域事業者の円滑な経営軌道の回復及びの感染防止対策の徹底をきめ細かく支援することで、地域商工業の経営活力を創出するため支援金を交付する。 ②イ 給付金 ロ 申請受付時事務委託費 ③イ 給付金（中小企業等向け） 123,200千円 ロ 審査事務手数料（広報・相談対応含む） ①1,800円×1,810件 3,258千円 ④イ 市内中小企業等 ロ 市内に存する商工会	－	○	－	－	－	－	③-Ⅰ-4. 事業者への支援	㉑いずれも該当しない	R4.2	R4.4以降	113,458			113,458		113,458		－	－		支援金の給付により、市内100以上の商工業者の経営活力の創出を支援	HP、広報紙	【市独自】南房総市地域商工業等経営活力創出支援金 https://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000015910.html	No.28と同一事業	申込受付期間が4月以降にも及ぶため	R3補正（地）	
30		○	通常事業	－	元気倶楽部管理運営事業		①新型コロナ感染症予防対策として、空気清浄機能を有する空調設備を整備し、施設利用者の感染症対策を図る。 ②工事請負費 ③空調設備改修工事 17,240,000円×1.1＝18,964,000円 ④とみうら元気倶楽部	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	①③密対策	R4.3	R4.4以降	18,964			18,964		18,964		－	－		施設利用にあたり、空調設備に空気清浄機能を付与することにより、コロナ感染症対策が図れる。また、3密を避けるために実施している人数制限も本来の貸館定員の100%開放を図れる予定が建てられる	HP、広報紙			事務スケジュールの都合により、年度内契約及び完了が不可能なため。	R3補正（地）	
31																																		
32		○	補	－	子ども・子育て支援交付金	内閣府	①新型コロナウイルス感染症対策として、備品及び消耗品を購入する。 ②備品購入費、消耗品費 ③放課後児童健全育成事業400,000円×10支援単位、病児保育事業300,000円×1か所 ④放課後児童健全育成事業 8か所、病児保育事業 1か所 ※事業費にその外費については、別表参照	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.3	4,300	4,300	1,433	1,434				1,434	－	1,433	－	クラスター発生0件	HP				R3補正（国）
33		○	補	－	保育対策総合支援事業費補助金	厚労	①新型コロナウイルス感染症対策として、備品及び消耗品を購入する。 ②備品購入費、消耗品費 ③保育所 定員60名以上500,000円×2か所、定員20人以上59人以下400,000円×1か所 ④民間保育所 3園	－	○	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.3	1,400	1,400	700	700				700	－	－	－	クラスター発生0件	HP				R3補正（国）

